

平成19年9月3日

1.出席議員

議長 杉原豊喜  
1番 上田雄一  
3番 山口裕子  
5番 大河内 智  
7番 古川盛義  
9番 山口良広  
11番 山崎鉄好  
13番 前田法弘  
15番 石橋敏伸  
17番 小池一哉  
19番 山口昌宏  
22番 平野邦夫  
26番 川原千秋  
28番 富永起雄  
30番 谷口攝久

副議長 牟田勝浩  
2番 浦 泰孝  
4番 松尾陽輔  
6番 宮本栄八  
8番 上野淑子  
10番 吉川里已  
12番 末藤正幸  
14番 小柳義和  
16番 樋渡博徳  
18番 大渡幸雄  
21番 吉原武藤  
23番 江原一雄  
27番 高木佐一郎  
29番 黒岩幸生

2.欠席議員

20番 松尾初秋

3.本会議に出席した事務局職員

事務局 長 緒方正義  
次長兼総務係長 黒川和広  
議事係 長 松尾和久  
議事係 員 森 正文

4 . 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	古	賀		滋
副	市	長	大	田	芳	洋
教	育	長	浦	郷		究
総	務	部	大	庭	健	三
企	画	部	末	次	隆	裕
営	業	部	前	田	敏	美
く	ら	し	國	井	雅	裕
こ	ど	も	松	尾	茂	樹
ま	ち	づ	松	尾		定
山	内	支	藤	崎	勝	行
北	方	支	大	石	隆	淳
会	計	管	森		基	治
教	育	部	古	賀	堯	示
水	道	部	伊	藤	元	康
市	民	病	田	代	裕	志
総	務	課	古	賀	雅	章
財	政	課	久	原	義	博
企	画	課	角			眞
選挙管理委員会	事務局	長	大	宅	敬	一
監査委員事務局	局長		山	下	眞	琴
農業委員会事務局	局長		森	山	義	秀

議 事 日 程

第 1 号

9月3日(月)10時開議

- 日程第1 会期の決定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 議長の諸報告
- 日程第4 市長の提案事項に関する説明
- 日程第5 教育長の教育に関する報告

開 会 10時1分

議長(杉原豊喜君)

皆さんおはようございます。ただいまから平成19年9月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第20号議案から第34号議案まで15件の議案、請願第1号及び意第1号を一括上程いたします。

日程第1.会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。高木議会運営委員長

議会運営委員長(高木佐一郎君)〔登壇〕

おはようございます。議会運営委員会の答申を御報告いたします。

平成19年9月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、8月31日議会運営委員会を開き、協議をいたしました結果について御報告申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1.会期及び会期日程について、第2.付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について及び決算審査の方法について、第3.一般質問の質問順序について、第4.佐賀県西部広域環境組合議会議員の選挙について、以上4項目でございます。

本定例会において審議されます議案等は、ただいま議長から上程になりました条例議案7件、事件決議議案2件、補正予算議案3件、決算認定議案3件、請願1件、意見書1件の計17件と追加議案として条例議案3件、補正予算議案2件、平成18年度武雄市一般会計決算認定ほか8件の決算認定議案及び人事案件等3件が予定されております。

まず、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、決算認定議案を除くほかの議案、請願及び意見書は所管の常任委員会に付託し、

第29号議案は所管の常任委員会に分割付託することに決定をいたしました。

次に、決算認定議案は追加予定の分とあわせて取り扱いを協議しました結果、一般会計等決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置し、一般会計等決算審査特別委員会には一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計及び交通災害共済特別会計の4件の会計、特別会計等決算審査特別委員会には3件の企業会計と農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、土地区画整備事業特別会計、給湯事業特別会計及び競輪事業特別会計の5件の特別会計を付託の上、閉会中の継続審査にすることに決定をいたしました。

なお、2つの特別委員会の委員の構成については、議長、監査委員を除いて、一般会計等決算審査特別委員会は総務常任委員会から4名、産業経済常任委員会から3名、福祉文教常任委員会から4名、建設常任委員会から3名、合わせて14名で構成し、特別会計等決算審査特別委員会は総務常任委員会及び産業経済常任委員会からそれぞれ3名、福祉文教常任委員会及び建設常任委員会からそれぞれ4名、合わせて14名で構成することに決定をいたしました。各常任委員長におかれましては、その人選についてよろしく願いをいたします。

なお、決算認定議案を除く追加議案につきましては、提出された時点で議会運営委員会を開き協議していくことになりました。

次に、一般質問は19名の議員から75項目の通告があり、質問順序の抽せんの結果はお手元に配付のとおりであり、抽せん番号順に1日目の10日に5名、2日目の11日に5名、3日目の12日に4名、4日目の13日に5名とし、いずれも午前9時開議とすることと決定いたしました。

また、質問時間については、答弁を含めて90分であります。

次に、佐賀県西部広域環境組合議会議員の選挙については、本会期の最終日に行うことといたしました。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日3日から21日までの19日間が適当である旨決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりであります。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日3日から21日までの19日間と決定いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、会期は本日3日から21日までの19日間と決定いたしました。

日程第2．会議録署名議員の指名を行います。

武雄市議会会議規則第81条の規定に基づき、会議録署名議員に10番吉川議員、13番前田議員、16番樋渡議員、以上3名を指名いたします。

日程第3．議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、文書をもってお手元に配付いたしておりますので、配付をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4．市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

樋渡市長〔登壇〕

平成19年9月武雄市議会定例会の開催に当たり、市政に関する重要案件の進捗状況並びに提案いたしました平成19年度補正予算議案及び条例議案等について、その概要を御説明申し上げます。

まず、九州新幹線西九州ルート of 整備に向けた取り組みについてであります。私は九州新幹線西九州ルート of 整備については、本年が正念場だと考えております。このため6月26日に嬉野、鳥栖の両市長等とともに国へ建設促進の要望を行ってまいりました。これから国における来年度予算の概算要求時期を迎えることになり重要な時期になります。議会のお力をいただき、県や関係自治体との連携を図りながら建設促進に向けた最後の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

次に、7月20日に文部科学大臣の諮問機関である文化審議会は、西川登町の陶芸家、中島宏さんを人間国宝に認定するよう答申しました。これにより9月には正式に人間国宝として認定される予定であります。中島氏は最も難しいと言われる青磁に果敢に挑み、鮮烈な、まさに独創的な中島青磁と言うべき作品を生み出され、「中島ブルー」と呼ばれる独創的な作品は高い評価を受けておられます。市においても、中島氏の功績をたたえることについて検討をいたしているところであります。

武雄の知名度を飛躍的に向上させたテレビドラマ「佐賀のがばいばあちゃん」に次ぐロケ誘致として、テレビドラマ「はだしのゲン」の市内ロケを誘致したところであります。「はだしのゲン」は8月10日、11日の両日テレビ放映され、関東地区における視聴率は初日が18.2%、2日目が20.5%を記録いたしました。また、市で調査したところ市民の61.3%の方々がこのドラマをごらんいただいております。今回のロケ誘致で再び武雄の魅力を全国に情報発信することができたものと考えております。

「TAIZO+TAKEO展」につきましては、6月28日にTAIZO+TAKEO展実行委員会を設立し、11月1日からの開催に向けて準備を進めております。市民の皆様からも多数の写真の応募をお願いいたします。「TAIZO+TAKEO展」が市民と協働で開催するビッグイベントとなり、元気な武雄のブランド化につながるものと期待しております。議員及び市民の皆様のお協力を重ねてお願いいたします。

武雄ブランドの構築に向けて主要施策として取り組むレモンガラスのブランド化につつま

しては、5月に植栽した苗が成長し、7月22日に初収穫を行いました。この間、市民の皆様におきましてレモングラスを使った関連商品も開発され、心強く思っております。今後さらに、レモングラスを使った関連商品が多数誕生し、レモングラスが本市のブランド品になるように取り組みを進めてまいります。

「安心で安全なまちづくり」につきましては、子育てを支援するため、5月の「子育て総合支援センター」の開設に続き、親子や子育て中の保護者の皆さんが気軽に立ち寄り、おしゃべりや情報交換の場として利用していただくため、市役所1階に「きつずステーション」を開設いたしました。子育てにかかわる皆さんに御利用いただきたいと思います。

次に、「働く場の確保とまちの賑わいを創出するための企業誘致」についての取り組みであります。企業立地促進法に基づく支援地域といたしまして県内では武雄・伊万里地域が指定をされました。今後、佐賀県及び伊万里市との連携を図りながら企業誘致の実現に向けた取り組みを精力的に推進してまいります。

7月28日から8月20日までの本県で開催された全国高等学校総合体育大会では、本市がバドミントン競技と自転車競技の開催会場となりました。両競技とも大きな事故もなく無事に終了することができました。競技開催に当たり、ボランティアとして御協力いただきました皆様や関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

最後にビッグなニュースについてであります。市民の皆様御案内のとおり、ことしの夏の全国高等学校野球選手権大会におきまして、佐賀県勢では13年ぶりに佐賀北高等学校が優勝を果たしました。チームのエースは本市出身の久保貴大君であり、強豪との対戦が続く中、大車輪の活躍をされ、チームを優勝へと導く原動力となりました。地方の公立高校の全国大会優勝というミラクルは、武雄市民はもとより、全国民に対して、決してあきらめない姿勢、努力の大切さを教えていただいたものと考えております。

それでは、条例議案について御説明申し上げます。今回の条例議案につきましては、新規条例1件、一部改正条例6件の計7件の条例を提案いたしております。

まず新規条例の「武雄市担い手農地集積高度化促進事業分担金徴収条例」につきましては、農地集積高度化促進事業に関する分担金徴収条例であります。本事業は効率的に農業経営をするために農地を面的に利用集積する事業であり、この事業の実施による受益者から分担金を徴収するための条例であります。

また、一部改正条例のうち、政治倫理の確立のための武雄市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例、武雄市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、武雄市行政財産使用料条例の一部を改正する条例、武雄市国民健康保険条例の一部を改正する条例、武雄市自転車競走実施条例の一部を改正する条例につきましては、法律の廃止・改正に伴う条例改正であります。

「武雄市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」につきましては、新

たに3歳から就学前までの幼児を対象に、入院に係る一部負担金の2分の1を助成するよう制度の拡充を行うための改正であります。この助成金は、市費と県費でそれぞれ半分ずつ負担することといたしております。

補正予算につきましては、一般会計補正予算（第4回）、競輪事業特別会計補正予算（第3回）及び病院事業会計補正予算（第1回）を提案しております。

一般会計補正予算の主な内容につきましては、まず企画部門に関する予算として、ユニバーサルデザイン推進計画素案の策定のための武雄市ユニバーサルデザイン推進協議会に要する経費や地域の実情に即したバスなどの旅客輸送サービスに関し協議する武雄市地域公共交通会議に要する経費を計上いたしております。

暮らし部門では、高齢者の日常生活圏域を単位とした地域密着型介護保険サービスの拠点として、社会福祉法人誠和福祉会において、小規模多機能型居宅介護施設と小規模の特別養護老人ホームの整備が計画されておりますので、施設整備に係る補助金を計上しております。このほか、黒髪のににオストメイト対応トイレを設置することといたしております。

営業部門につきましては、レモングラス特産品化の推進費として、越冬対策、完全有機栽培のための土づくり対策などに要する経費を計上しております。

次に、教育部門であります。文化財の保護に関する費用として、地中レーダーを使用し市内町柿田代遺跡の内容、遺跡としての価値等を調査するための経費を計上しております。

その他条例議案に関する予算といたしましては、担い手農地集積高度化促進事業に関する経費、乳幼児医療助成事業の助成内容の拡充に関する経費を計上しております。

競輪事業特別会計補正予算につきましては、鹿児島県肝付町に場外発売所を新設することに伴う補正であります。

病院事業会計補正予算につきましては、常勤医師、派遣医師に係る給与費等の補正のほか、医療機器購入のための補正であります。

その他、加入している一部事務組合及び広域連合の規約変更等に関する事件決議議案並びに平成18年度の企業会計の決算認定議案を提出いたしております。

詳細につきましては、議案審議の際、それぞれ説明をいたします。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（杉原豊喜君）

日程第5．教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

浦郷教育長〔登壇〕

教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

武雄市では、「夢をもち、ふるさとを愛する元気な武雄っ子の育成」を目指し、安全・安心な教育環境づくりに努めながら、生きる力をはぐくむために学校教育の推進を図っており

ます。

教職員の資質・指導力の向上はもとより、学校教育活動の公開や地域との連携を積極的に図り、地域ぐるみの教育、特色ある学校づくりを推進しております。夏季休業中においても、夏季学習セミナーの開催、保護者面談、宿泊学習会を実施するなど学校それぞれに努力しているところです。

子供たちの安全・安心な環境づくりについては、危機管理マニュアルの見直しを行い、安全マップの作成・活用や青色回転灯装着車による定期的な校区内巡視、携帯サイトを使っての市内緊急情報の発信を行っておりますが、今後は携帯電話等へのメールによる情報発信も予定しております。

これまでの市民の皆様様の自主的な防犯パトロール等の活動に対し感謝申し上げますとともに、今後とも地域ぐるみでの御協力をよろしくお願いいたします。

子供たちは、体育面・文化面において、県大会や九州大会にも出場するなど大いに活躍しており、その内容については別紙に記載のとおりであります。

次に、学校施設について申し上げます。

東川登小学校校舎・給食室改築工事については、木造校舎解体工事を終え、管理・特別教室棟及び給食室を建設中であります。

また、北方中学校大規模改造第2期工事の耐震補強・老朽改造工事については、夏季休業中に完成しました。

次に、文化・学習関係について申し上げます。

『この夏佐賀に君色の風が吹く』のスローガンのもと、平成19年度全国高校総合体育大会「2007青春・佐賀総体」が開催されました。武雄市ではバドミントン競技が7月28日に開会、翌29日から8月2日までの日程で白岩体育館ほか3会場において開催されました。自転車競技は8月8日に開会、トラック競技が翌9日から8月11日までの日程で武雄競輪場を舞台に熱戦が繰り広げられました。また、ロード競技は8月12日市内特設コースで開催され、沿道での市民皆様方の熱い声援を受け真夏の武雄路を全力で走り抜けました。

高校総体の歓迎もてなし事業として、市民ボランティアなどの協力のもと、白岩体育館周辺的环境美化活動や歓迎のぼり旗の設置、レンタサイクル事業の実施、さらに、高校生一人一役活動として歓迎草花の装飾等に取り組みました。

また、自転車ロード競技当日の交通規制への協力やコース各所における立哨業務など多くの市民の御理解・御協力をいただき盛会裏に終えることができました。ここに重ねて市民の皆様にお礼を申し上げます。

こども部との連携・協力により実施した「わんぱくスクール青島サバイバルキャンプ」「北海道雄武町との児童交流」「通学合宿」など、それぞれの事業では子供たちの知識を培い、知恵をはぐくむ場としての体験学習を重ね、集団生活を通して貴重な仲間づくりができ

たものと思います。

文化振興関係では、6月21日佐賀県小中学校芸術劇場を開催しました。すぐれた生の舞台芸術に触れた子供たちの豊かな情操の育成・向上に寄与したものと思っております。また、文化協会では、「たけお音楽祭」「宝くじ文化公演」「高校生のための舞台技術研修会」「佐賀県西部地区高校演劇祭」などを開催し、市民の皆様には育てる文化・創る文化・観る文化に親しんでいただきました。

図書館・歴史資料館では、4月から「おひざでよんで(ブックスタート武雄版)」を北方・山内の両保健センターで4カ月健診時に実施しています。

また、5月25日には、子供の読書活動推進に功績があったとして、文部科学大臣から「子ども読書活動優秀実践図書館」の表彰を受けたところです。

以上、教育に関する報告をいたしました。なお、主な行事については、別紙一覧表のとおりですので、ごらんください。この中には、市長部局で行いました教育委員会事務の補助執行分の行事も記載しております。

今後とも、さらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長(杉原豊喜君)

それでは、以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時22分